

食と農と暮らしと。あなたをリードするアクティブ・マガジン

# かながわ西湘

2026

2

vol.233



## 夫婦で築いた農園

小川 功さん

岡本／南足柄市塚原

露地野菜60a、岡本地区  
野菜直売部会加入

「大きくて甘いハクサイが採れたぞー」と笑顔を見せる小川さん。妻の明美さんともにも南足柄市塚原地区の畑で年間約40品目の野菜を栽培しています。

北海道出身の小川さん夫婦は現役時代は転勤ばかり、20年ほど前に小田原に移り住んだことをきっかけに野菜作りを始めました。そこで収穫した野菜を飲食店経営する友人に食べてもらおうと、「おいしい」と絶賛され、農家になることを決意しました。

おいしい野菜を育てる秘訣は土づくり。落ち葉にコーヒーの搾りカスや米ヌカ、牛糞堆肥などを独自の手法で混ぜ合わせて肥料として活用しています。

今ではパイヤやナタマメなど新しい野菜にも挑戦。収穫した野菜は『岡本金曜野菜市』や『岡本地区野菜直売所』で販売しています。

小川さんは「喜んで食べてくれる人のためにも農業を生きがいにしたい」と目を輝かせました。



## 座談会で組合員と対話

意見・要望を一部抜粋

J Aは11月5日から12月9日まで管内25会場で組合員座談会を開催し、組合員470人が参加。150件ほどの意見・要望があげられました。今後は、皆さまからのいただいた声を真摯に受け止め、事業・活動に反映してまいります。

### 令和7年度上期の経営状況

**Q** 令和7年度上期の事業利益が前年度と比べるとかなり進捗が良いが、要因は何か。3月末はもっと良くなるのか。

**A** 政策金利の上昇により、信用事業の収益増加と、事業管理費の圧縮によるものです。今後、この状況が続けば増加していくと見込んでおりますが、反面、他行との金利競争が激化しており、貯金キャンペーンを実施する等安定した経営に努めていく



座談会での天野組合長のあいさつ

考えです。

**●自己改革の実践（自己改革工程表）について**

**Q** 神奈川県の一等米比率が低いのは、農業規模が小さいので籾摺りの際に色彩選別機をかけていないことが要因ではないか。

**A** 色彩選別機を使っていたいた方が一等米になる可能性が高く有効です。現在、当J Aでは導入しておりませんので、ライスセンター等をご利用ください。今後は、水稻受委託事業で色彩選別機の導入を検討していきます。

**Q** 『にじのきらめき』の導入周知が遅いと思う。『はるみ』や『キヌヒカリ』を作られる方はすでに種を用意しているのに、新品種にする場合、無駄になってしまう。もう少し早く周知してほしい。

**A** 『にじのきらめき』が神奈川県奨励品種登録として11月に発表されたことで導入を決定しました。今後の情報については、ホームページやメールマガジン等のSNSを活用し迅速に周知します。

なお、『にじのきらめき』栽培

講習会を2月～3月に予定しています。

**Q** 有害鳥獣被害届をもっと提出してもらえないように働きかけたらどうか。

**A** 各部会等で被害届を出してもらうようにご案内したり、T A C活動の中では被害状況の聞き取りをし、被害届を提出しております。当J Aのホームページから提出できますので周知をしてまいります。

**●支店運営委員会、支部（生産組合等）の機能発揮に向けて**

**Q** 支部活動の機能強化について、支部（生産組合）を脱退したい人が多くなっている。新規加入を勧めたいがメリットがあれば知りたい。

**A** 当J Aでは、組織の強化に努めなければならぬ状況で、支店まつりのようなイベントに参加し、交流できる場を積極的に進めています。また、支部員（生産組合員）が協力して取り組み、1人では難しいことも実現可能になるメリットがあります。

また、活動助成金を組織育成の有効な手段として活用したいと思

います。



活発な意見が交わされました

## 理事会だより

主な議題

令和7年12月26日

### ◆中核的担い手・認定農業者への戸別訪問結果について

自己改革工程表の対話・意思反映による戸別訪問について、令和7年8月から10月までの間、常勤役員等が中核的担い手や認定農業者等による100件を訪問し、J A事業に対する意見交換を行いました。その際の意見・要望とJ Aからの回答が報告されました。

### ◆令和7年度組合員座談会の開催結果について

令和7年11月から12月までの間、管内の25会場で組合員座談会を開催したところ、准組合員42人を含む470人のご出席をいただきました。座談会の席上で出された意見・要望とJ Aからの回答が報告されました。

### ◆令和8年度事業計画『文言編』の中間報告について

『中核的担い手・認定農業者等戸別訪問』『組合員座談会』の意見・要望結果を踏まえた令和8年度の事業計画文言編が中間報告されました。3か年計画では、4つのビジョン（農業・地域・人材・経営）を掲げ、それを柱とする単年度計画の個別戦略と具体的な取り組みにかかる文言編の初案が報告されました。

# 宮農コーナー

## ミカンナガタマムシを3つの対策で防除しましょう

ミカンナガタマムシの被害が年々増加しています。対策では農薬散布だけに頼らず、3つの対策（①幼虫を減らす②樹勢回復・園地の若返り③成虫を減らす）を組み合わせることで防除しましょう。

### ★ミカンナガタマムシの生態と対策



- 【1】 幼虫を減らす**……被害樹の処理は幼虫の密度を下げます。（4月までに行いましょう）
- 被害が重度な樹（主枝が2本以上枯れている樹等）は被害樹を伐採し、園外処分します。
  - 被害が軽度な樹は主枝単位で切除し、園外に処分します。
- 【2】 樹勢回復・園地の若返り**……樹勢の回復に向けた施肥等の管理と改植準備。
- 基本に立ち戻った施肥：3月の春肥（特選ミカン配合160kg/10a）、5月下旬・6月中旬の夏肥（特選ミカン配合 200kg/10a）を必ず施用します。
  - 樹脂病、日焼け、寒害等の主枝、幹等の損傷部の保護：障害部に炭酸カルシウム剤の散布及び塗布します。
  - 伐採及び樹勢の弱ってきた樹の改植準備：改植に備えてルートラップ等で新たな苗木を育成します。
- 【3】 成虫を減らす**……薬剤散布による成虫の密度を減らします。
- 成虫発生最盛期の6月中下旬にエクシレル S E を5000倍散布します。（3回以内）
  - 多発園では7月中にエクシレル S E を5000倍およびアクセルフロアブル2000倍を追加防除します。
  - 主枝等を剪除した被害樹の直径3cm以上の主枝、垂主枝、側枝にガットサイド S 1～1.5倍を塗布又は1.5倍を散布します。（ミカン、夏ミカンのみ1回）

## ミニトウガン新規出荷者募集!

現在、小田原市久野地区を中心に8名が出荷しています。集出荷は成田総合選果場で行っております。会費や組織役員の選任はありません。この機会にぜひミニトウガン出荷を検討してみませんか？申し込みは令和8年2月5日（木）までお願いします。

### 年間スケジュール

時期	内容	
2月	ミニトウガン苗注文 取りまとめ	4月中下旬頃 ミニトウガン注文苗 受渡し
7月	共同販売出荷会議	今後のスケジュール 確認
8月	ほ場巡回	
8月下旬～ 11月上旬	共販出荷	毎週火曜日出荷 (期間中11日間程度)
2月	精算報告会	



詳細は宮農部宮農指導課 ☎0465(46)6950まで



昨年の夏、第50回『ごはん・お米とわたし』図画コンクール、第64回『JA共済神奈川県小・中・高校生書道コンクール』の作品を募集しました。図画は県内小学校から356点（当JA管内76点）、書道は小・中学校、高校から3,726点（当JA管内455点）の応募があり、このたび受賞者が発表されました。個性豊かでキラリ★と光る作品が勢ぞろい。  
今月号は特集で、上位入賞者の作品を紹介します。

## 図画コンクール

小学生  
1部

t v k 賞

『おにぎりパワーで  
自己ベスト』



開成町立開成南小学校 2年  
遠藤 渚紗さん

おにぎりを食べて水泳で自己ベストを更新したところを描きました。おにぎりを食べるとパワーがわきます。大好きな具はシャケです。おにぎりのおいしさが伝わるように、一粒一粒丁寧に描きました。



小学生  
1部

全農神奈川県本部長賞



『おにぎりをたべてるわたし』

小田原市立東富水小学校 2年  
菊間 つぼみさん

福井県に住むおじいちゃんとおばあちゃんが作ったお米はとってもおいしいです。弟と一緒に食べているところを描きました。夕日に染まった田んぼはとってもきれいで、色をいっぱい使って表現しました。



小学生  
2部

神奈川県農業会議会長賞



『お米のおいしさ大切さ』

開成町立開成南小学校 5年  
小鏑 和佳さん

地域の農家さんへ「おいしいお米をありがとう」と感謝の気持ちを込め、おにぎり、納豆ご飯、米粉パンとお米に関わるものを描きました。歯ブラシを使って絵具を細かく飛ばし、優しい感じに仕上げました。



小学生  
2部

神奈川県中央会会長賞



『家族でうな丼じゃんけん』

南足柄市立南足柄小学校 4年  
實方 輝心さん

家族みんなでおいしいうな丼を食べた時、うなぎを分けて食べようじゃんけんをして楽しく食べた様子を描きました。うなぎのおいしさが伝わるよう、タレのツヤツヤした様子や焼き目を描き入れました。





# 特集 図画・書道コンクール

## 受賞おめでとう

小学生  
2部

神奈川県信連理事長賞

『がんばった田植え』



開成町立開成南小学校 6年  
加藤 来奈さん

5年生の時に授業で田植えを体験しました。同じ間隔で植えていくのは大変な作業でしたが、楽しかったです。その時の様子を描きました。田んぼは綿棒を使って細かく塗り、土の質感を表現しました。



小学生  
2部

全共連神奈川県本部長賞



『祖父母のお米』

小田原市立富水小学校 5年  
入澤 芽美さん

祖父母が作るお米はとてもおいしく、私もよく農作業を手伝います。手で刈り、掛け干しする作業は大変ですが、楽しいです。金色に輝いてきれいな稲が目立つよう、様々な色を使って丁寧に描きました。



## 書道コンクール

高校生の部

t v k 賞

神奈川県立西湘高等学校  
1年  
小宮 優菜さん



行書の文字のつながり、文字の太さや細さを意識して書きました。書道は小学2年生の頃から習っています。紙と向き合って集中して作品を書き上げ、満足のいくものが完成しました。とてもうれしいです。

孤輪獨照江山靜自  
笑一聲天地驚  
一年 小宮優菜

小学生  
2部

神奈川県厚生連理事長賞



『お米で作られている食べ物』

南足柄市立福沢小学校 6年  
加護 彩月季さん

お米で作られている食べ物をおいしそうに見せるために色づかいを頑張りました。絵の具をぬる前に水でぬることで立体的に見えるように工夫しました。家族が絵を見て食欲がわいたと言ってくれてうれしかったです。



## はるみ米のお酒が誕生

～湘南はるみジャパニーズ シングルライスウイスキー～

神奈川県ブランド『はるみ』を原材料にしたウイスキー。その名も『湘南はるみジャパニーズシングルライスウイスキー』が11月27日より発売されました。

この商品は、粒の不揃いなどを理由に加工となるおコメを活用。サステナブルなウイスキーになっています。また、発芽玄米で糖化させる製法で製造しているので『はるみ』の甘さが引き立つ逸品に仕上がっています。贈答用はもちろん。自分のご褒美に購入してみたいかでしょうか。朝ドラファーム・成田店で販売しています。



甘く香ばしい  
香りが特徴の  
ウイスキー



販売価格：  
200ml 3,300円（税込）  
700ml 11,000円（税込）

## 可愛い

## クリスマスプレゼント

～南足柄保育園の園児がリースを贈る～

12月19日、南足柄保育園の園児が11月のサツマイモ掘りのお手伝いをしてくれたお礼に、南足柄支店にサツマイモのツルで作った手作りのクリスマスリースを届けに訪れました。突然の可愛いクリスマスプレゼントに職員はみんな笑顔。リースは支店にしばらく飾られて来店者の目を楽しませていました。杉崎支店長は「これから農家と協力して子どもたちに食の大切を伝えていきたい」と語りました。



素敵なプレゼントに笑顔の職員



アルコール  
は5%



小田原市に表敬訪問した加藤さん② 2人目

## アップサイクルなビール誕生

～湘南ゴールドの摘果を使用～

下中支店管内の加藤靖司さんが栽培している湘南ゴールドの摘果実を使った早摘み『SHONAN GOLD IPA』が誕生しました。12月23日には小田原市を表敬訪問し、加藤憲一市長に報告しました。加藤さんは摘果される果実の活用方法を模索していたところ、知人から横浜みなとみらい地区にある醸造所の『ナンバーナインブルワリー』を紹介されました。今年の7月に摘果した果実200kgを納品し、醸造所では果実を一つ一つカットして麦汁に漬け込みました。ビールは「フルーティーな香りで軽く女性にも飲みやすい」と人気。加藤さんは「神奈川県の特産ビールになってくれたら」と話しています。



## 農業が持つ力を楽しもう

### 〜知ったく講座大人気〜

J Aは正・准組合員同士が、農業の持つ役割を楽しみながら学ぶ講座として『組合員知ったく講座』を年2回開催しています。第1回は『親子で楽しく地産地消』をテーマに12月6日にミカン狩りと餅つきを行いました。組合員25人が参加。自分で収穫したミカンやつきたてのお餅に舌鼓を打っていました。また、12月20日は『しめ飾りに挑戦』と題して、しめ飾りづくりに20名が参加しました。しめ縄を縛う作業に苦戦していましたが、自分だけのオリジナル作品に「来年も良い年になりそうです」と笑みを浮かべていました。

※『組合員知ったく講座』はJ A共済の支援を受けています。



甘いミカンに大満足



「しめ飾りはバランスも大事」と講師の小澤信一さん㊦

## 採れたての地場野菜が大人気

### 〜開成支店で軽トラマルシェ〜



軽トラや軽バンに新鮮な野菜が並びました

開成町農産物直販組合は12月13日、開成支店で『農家直売軽トラマルシェ』を開催しました。このイベントは地域住民に地産地消を推進し、地場産の野菜を食べて元気になってもらうと同組合が一昨年より開催しています。当日は同組合のメンバーが軽トラに開成弥一芋、ハクサイ、ダイコン、サツマイモ、ネギなどの採れたて野菜を並べて販売。多くの住民が訪れ、会場は賑わいを見せていました。来場者は「新鮮な地場野菜を安心して購入できる。次回の開催が楽しみ」と話しています。今年も12月頃に開催する予定です。

## 支店を身近に感じて

### 〜下府中支店で似顔絵を〜

下府中支店は、支店を身近に感じてもらうと職員の似顔絵を作りました。そこで『箱根山麓紅茶』のミルクティー発売の記念に合わせたイベントを企画。来店者に絵を配布し、塗り絵をして来店すると『箱根山麓紅茶』ミルクティー1本をプレゼントするもの。支店内には似顔絵の塗り絵が展示されています。支店では「これからも地域密着した支店を目指してさまざまな活動をしていきたい」と話しました。



似顔絵は職員が手がけました

# インフォメーション

## 農業機械利用事業講習会

J A 農業機械利用事業の講習会を開催します。事業を利用する方は必ず下記の受講をお願いします。

日 時：令和8年3月6日（金）

8：30～12：00【全機種】

※ハンマーナイフモア、畦草刈機追加講習のみ8：30～9：00

場 所：開成営農経済センター（開成町吉田島2000）

対 象：18歳以上で当J Aの正組合員及びその家族

内 容：農業機械9種類の取扱い方法（せん定チップパーやトラクターなど）

受 講 料：無料

申込方法：令和8年2月20日（金）までに支店または営農経済センターにお申込みください



## 銃器によるカラス・ヒヨドリの駆除を行います

農作物に被害を及ぼす鳥類（カラス・ヒヨドリ等）を猟友会が銃器で駆除します。駆除に対するご理解とご協力をお願いします。

駆除期間：令和8年2月7日（土）～3月8日（日）

小田原市全域（山間部が対象）

令和8年2月28日（土）～3月1日（日）

南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町



## 貸金庫業務終了に伴うお手続きのご案内

当J Aではマネー・ロンダリング対策や管理態勢強化に伴い、貸金庫業務の取扱いを終了させていただきます。組合員・利用者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

貸金庫業務終了日：令和8年5月29日（金）

対象店舗：足柄支店・報徳支店・下府中支店・湯河原中央支店・真鶴駅前支店・大井支店・南足柄支店・岡本支店

※貸金庫契約終了のお手続きには貸金庫の鍵・カード（カード式の場合）・お届け印・顔写真付きの本人確認書類をご持参の上、**令和8年5月29日（金）**までにご契約支店にご来店願います。

お問合せ先：契約店舗または金融共済部信用課 ☎ 0465(47)8129



## 開成営農経済センター即売会

肥料、農薬、生産資材の販売など

※当日販売できる肥料は数に限りがあります。

雨天決行

開催日：令和8年2月8日（日） 時 間：8：40～12：00

場 所：開成営農経済センター（開成町吉田島2000）

お問合せ先：開成営農経済センター ☎ 0465(83)5165

即売会  
限定商品



## メールマガジンに登録しませんか？

J Aからの営農情報やイベント、キャンペーンなど今欲しい情報がメールで届きます。ご登録は簡単。右のQRコードからご自身のメールアドレスと欲しい情報を登録するだけ！！



お詫びと訂正

令和7年12月20日発行のかながわ西湘1月号（NO. 232）で誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

P2 かながわ西湘News 農業機械利用事業は3センター2支店ではなく、**4センター2支店**へ配備しています。



JAかながわ西湘

本店 〒250-0874 神奈川県小田原市鴨宮627番地  
TEL:0465(47)8125

●かながわ西湘2月号(vol.233)令和8年1月20日(毎月20日発行)  
●発行/かながわ西湘農業協同組合 ●発行責任者/石塚祐一  
●編集/組織企画部組織広報課

J Aかながわ西湘ホームページ▶<https://ja-kanasei.or.jp/> かながわ西湘

